

# 国連憲章に違反するロシア軍はウクライナより撤退を 禁止条約を力に、日本政府に禁止条約の署名・批准を 5月12日（木）国民平和大行進・海南市集会 スタンディングと宣伝。



神出海南市長と懇談



海南市 コメダコーヒー店前交差点付近 スタンディング

海南市集会

5月12日（木）本降りの雨です。海南市です。新婦人の方中心に各団体や個人に呼びかけ、13時半よりコメダコーヒー店前の交差点前でスタンディング。2時20分まで16人が参加しました。スタンディングの前を何度も平和行進宣伝カーが走り、元気づけます。「♪ 今年の平和行進は、戦争か平和か、核兵器の使用をゆるすのかどうか、人類が重大な岐路に立たされるもととりくまれます。戦争をしない、武力をもたない誓った憲法9条を持つ日本から、平和を求める世界の人々とともに、『ロシア軍はいますぐ撤退を！』『国連憲章を守れ！』と声をあげましょう。」と宣伝カーが海南市内を走ります。

午後4時海南・海草原水協の事務局3人と、県原水協事務局で、海南市総務課を訪問し、市長、議長からの協賛金を受け取ります。「被爆者募金箱」の交換もしました。NPT再検討会議に向けての役職署名要請をおこない、神出政巳海南市長と20分程の懇談ができました。「ロシアのウクライナへの侵略はいつ終結できるのか、どうしたら解決できるのか、悩んでいる」と市長から率直な思ひを聞くことができました。

海南市庁舎玄関で、横断幕とペナントの前で、ミニ集会を行います。新婦人の吉本裕子さんが進行。まず海南教組からの挨拶です。県実行委員会からは「今日まで集会や平和行進、スタンディングと、160人が参加し、『軍事より平和』の声を上げ続けてきました。市民からの共感の手ごたえを感じています」と報告しました。続いて、わかやま市民生協の垣内さんより生協の平和活動についての紹介。最後、アピール文を配布し、終了です。（集会には11人が参加。）

5月13日は、紀美野町です。

県原水協事務局